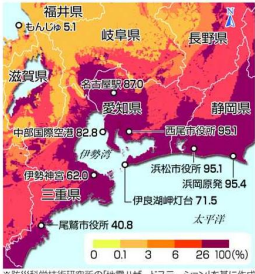


備える 3.11から

第60回 耐震基準は満たしても

軟弱地盤 落とし穴

県庁所在地	2012年	2010年	増
名古屋 (名古屋市中村区)	87.0	86.2	0.8
中部国際空港 (愛知県常滑市)	82.8	81.4	1.4
伊良湖神灯台 (愛知県原市)	71.5	69.6	1.9
西尾市役所 (愛知県)	95.1	94.5	0.6
もみじ (福井県敦賀市)	5.1	5.0	0.1
浜岡原発 (静岡県浜岡町)	95.4	95.0	0.4
伊勢神宮 (三重県伊勢市)	62.0	58.7	2.3
尾鷲市役所 (三重県)	40.8	39.2	1.6
浜松市役所 (静岡県)	95.1	94.6	0.5



12年と2010年との差

2012年 2010年 差

46.4 45.3 1.1

17.7 17.2 0.5

87.4 85.9 1.5

12.1 12.1 0.0

11.4 11.2 0.2

11.1 10.7 0.4

89.7 89.8 -0.1

62.3 31.3 31.0

6.2 1.6 4.6

震源距離と地盤引き金

震源距離と地盤引き金は、地震の揺れに大きく影響する。震源距離が短いほど、揺れは大きくなる。また、地盤が軟弱なほど、揺れは大きくなる。この2つの要素を考慮して、地震の揺れを予測することができる。

震度	被害
6弱	<ul style="list-style-type: none"> 立っている家具の大半が移動し、倒れるものもある。 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 耐震性の低い木造建築物は、揺れ下りたり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	<ul style="list-style-type: none"> はわないと動くことができない。飛ばされるものもある。 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 耐震性の低い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが多い。
7	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性の高い木造建築物でも、まれに傾くことがある。 耐震性の低い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが多い。 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建築物では、倒れるものが多い。

「備える! 3.11から」販売中

本連載が「備える! 3.11から」のタイトルで販売されています。2011年5月の連載開始から約1年間分を再構成し、ビジュアルで読みやすくとまとめた。次回は21日掲載。



地震で倒れた家の室内で、傾いた柱を直す佐々木隆一さん。耐震性を高めるには、柱と土をしっかりと結ぶことが重要。



「土地の強さを考えず」

政府の地震調査委員会は昨下旬、今後十年以内に震度6弱以上の地震に襲われる確率を表し、各地で高い確率を示している。建築基準法が改正された一九九一年以降に建てられた住宅でも、震度6弱の揺れに耐えられる設計が義務づけられていない。ならば、一言いじめない。建築基準法はあくまで「命を守る」ための最低基準で、建物に任せておけるわけでもない。それに、東日本大震災は内陸部だけで約七千六百棟が全壊、震度5強でも家が壊れた。

「土地の強さを考えず」

仙台・緑ヶ丘4丁目 500戸中80戸が全壊

仙台市緑ヶ丘4丁目の住宅地。土の締め固めがなかったが、建物から北に新築地が広がる。六年前に建てられた住宅が、地震で倒壊した。多くの住民が被害を受けた。この地区は、軟弱な地盤に建設された住宅が密集している。地震発生後、多くの住民が被害を受けた。この地区は、軟弱な地盤に建設された住宅が密集している。地震発生後、多くの住民が被害を受けた。

「耐震化＝震度6弱でも無傷」ではない

東日本大震災では広い範囲で震度6強の揺れが起きたが、建物倒壊となる住宅は少ない。これは、耐震化が進んでいるからではない。耐震化は、地震発生時に建物に被害が起きないようにするための措置である。耐震化が進んでいるからといって、地震発生時に建物に被害が起きないとは限らない。耐震化は、地震発生時に建物に被害が起きないようにするための措置である。耐震化が進んでいるからといって、地震発生時に建物に被害が起きないとは限らない。

「耐震化」の意味、誤解している人は多い。耐震化とは、地震発生時に建物に被害が起きないようにするための措置である。耐震化が進んでいるからといって、地震発生時に建物に被害が起きないとは限らない。耐震化は、地震発生時に建物に被害が起きないようにするための措置である。耐震化が進んでいるからといって、地震発生時に建物に被害が起きないとは限らない。